

第11回脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会（北部）

# 高次脳機能障害者の あゆみから

参加無料  
事前申込不要

日時 平成25年11月17日(日) 13:00～16:00  
(受付12:30～)

場所 綾部市立病院 2F 講堂

講演

## 「高次脳機能障害と 京大病院の取組み」

講師 上田 敬太 医師  
京都大学医学部附属病院 助教

対談

## 「当事者から見た 高次脳機能障害」

回復過程を振り返って

当事者  
×  
上田 敬太 医師

休憩

当事者による  
ハーモニカ演奏  
ハーブ演奏

パネルディスカッション

## 「当事者の歩みから 伝えたいこと」

当事者・当事者家族

終了後、個別相談の時間があります。  
当日、受付でお申し込みください。  
要約筆記・補聴器用磁気ループあります。  
手話通訳が必要な方は、11/17までにお申し込みください。

主催  
脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会京都実行委員会

後援  
綾部市／社会福祉法人 京都府社会福祉協議会／公益社団法人 京都府看護協会／一般社団法人 京都府医師会／一般社団法人 京都府理学療法士会／京都府作業療法士会／京都府言語聴覚士会／京都府精神保健福祉士協会／京都府臨床心理士会／社団法人 京都社会福祉士会／社団法人 京都府介護支援専門員会／京都医療ソーシャルワーカー協会

協力  
京都府  
綾部講習会準備会  
中丹脳機能障害と家族の会「さくら」  
中丹圏域障害者自立支援協議会

お問い合わせ先  
京都府リハビリテーション支援センター  
(脳外傷高次脳機能障害リハビリテーション講習会 京都実行委員会事務局)  
TEL 075-221-2611

綾部市障害者生活支援センター  
「青空」  
TEL 0773-40-1260



# 高次脳機能障害とは

病気や事故などの原因で脳が損傷され、言語・思考・記憶・行為・学習・注意などに、機能障害が起きた状況を高次脳機能障害と言います



## 記憶障害

- ・ すぐに忘れる
- ・ 何度も同じことを聞く
- ・ 少し前、または直前のことを覚えていない

## 注意障害

- ・ ぼんやりとしている
- ・ 気が散りやすい
- ・ うっかりミスが多い
- ・ すぐに飽きて集中力が続かない



## 行動と感情障害

- ・ イライラしやすく怒りやすい
- ・ 何もしようとしない
- ・ 突然の暴言や暴力、大声などの行為をする



## 遂行機能障害

- ・ 作業を計画的にこなせない
- ・ 周囲を気にせず自分勝手に行動してしまう
- ・ 簡単な操作ができない
- ・ 物事の優先順位がつけられない



思いもよらぬ事故や病気に遭遇して、

さまざまな不安や悩み、戸惑い、ご苦勞を抱えていませんか？

これらは脳の一部分が損傷したことによって起きる高次脳機能障害かもしれません。身体的なケガや病状が完治したように見えても、脳の傷は他人からは見えません。また、当事者本人も自分の症状に気づかず「変化はない」と思っていることがあります。リハビリも終わり退院し、家庭での生活や復職後に、症状から来る変化に、本人と周囲双方が戸惑い誤解し、しばしばトラブルになることもあります。

## ひとりで悩まずに相談してみませんか？

周りのサポートや対応を知ることで生活がしやすくなる場合があります。就職できるようになった人もいます。